

刑務所出所者

福祉がどう支えるか

シンポに700人集う

基調講演する石川氏



刑事司法・少年保護司法システムを社会福祉システムに接合する新しい仕組みだ」と紹介。「異なる二つのシステムを上手に『接ぎ木』させることが必要だ」と指摘した。

「接ぎ木」を成功させるポイントとしては「素人ではダメで、福祉の専門家が組む3氏が登壇。実際の支

援事例などを紹介しながら、福祉関係者が立ち直りにどう向き合うべきか訴えた。

赤平守・東京都地域生活定着支援センター長は「支援の対象者は、障害者・犯罪者という前に同じ人間。人と違っている点に注目することが多い。その視点がないとコーディネートできない」と指摘。「確かな情報量と理解力、実現する技術をもった3種の神器」として実践していきたい」と述べた。

と移れるよう支援していかねたこと、友人が全くいなかった青年が今では利用者自治会の会長になったことなどを紹介。「支援者が本人を理解して支援を組み立てることが、本人が自己決定することが大切」と述べた。

2日間にわたり、三つの研修①講演「未来はいつも子どもに学ぶ」SSWの実践から「大塚美和子・関西学院大非常勤講師の実践活動報告」「外国籍の子どものための支援とSSW」③講義・ロールプレイ「調和的

事例の制定で変わったことについて制定自治体が話す特別報告がある。

定員200人。参加費3500円（障害者・介助者割引あり）。

申し込みは同センターセミナー実行委員会（☎03・3207・5621）まで。

日本障害者協会（D）主催の障害者雇用国際フォーラム「雇用制度の創生」が9月25日午後4時、東京区の参議院議員会館で開かれる。

松井亮輔・法務省

精障者リハビリ学会

11月16日から神奈川で

更生保護と福祉の連携を考えるシンポジウム「立ち直りを支える福祉のチカラ」が1日に都内で開かれ、約700人が参加した。法務省主催の「第62回社会を明るくする運動」の中央行事として開かれたもので、日本社会福祉士会、日本社会福祉教育学校連盟、日本社会福祉士養成校協会、日本精神保健福祉士協会、日本精神保健福祉士養成校協会が共催した。

基調講演「更生保護をとりまく現状と課題」で、石川正興・早稲田大学法学部教授は、刑務所から出所する高齢者や障害者などの立ち直りを支援する地域生活定着促進事業について、

日本精神障害者リハビリテーション学会の第20回大会「開国の地から新たな20年を問う」が11月16日から3日間、神奈川県横浜市の文化会館などで開かれる。

初日はサテライト企画として、精神障害者が体験した不思議な出来事（症状）

を題材にした「幻聴妄想か」を歌や太鼓などにあわせて紹介する「幻聴妄想か」の上映、10テーマの研修セミナーがある。

2日目は松島信雄・神奈川県立保健福祉大学教授の大会長講演「リハビリテーション

のシンポジウム①開国の地から精神障害者リハビリテーションの現状を問う②精神障害者リハビリテーションの新たな20年を拓く」などがある。

3日目は「精神障害者リハビリテーションの今後を若手が語る」自分たちに何

ができるか」などの大会企画ワークショップや、自主シンポジウムなどがある。

参加費9000円（事前申し込み・学生・当事者・家族割引あり、初日の研修セミナーは別途4500円）。

申し込みは大会ホームページ（http://forest-1.com/ymsn/japrkana_gawa/index.html）から所定用紙をダウンロードし、横浜メタルサービスネットワーク内の大会事務局（☎045・841・

切り▷ユニバーサル財団☎03・3350・19008、<http://www.univers.or.jp/>）恵福祉支援財団の第14回懸賞論文「セイ募集▷豊かな福祉社会を創る、助け合い・支え合い・分かち合い・考えを募集する。①中高生・大学生・専門学校生など対象のの部」②福祉施設や在宅福祉現場職員対象の「専門職の部」③介護の体験を持つ人対象の「一般の部」がある▷A4判400字詰め原稿書き2～5枚にまとめ、タイトル（ふりがな）・郵便番号・住所・号・メールアドレス・この懸賞論文のきっかけを記入し、各部門名の上、東京YMCA会員部内「懸賞募集」係（〒135-0016東京都江陽2-2-20☎03・3615・5568）まで、郵送かファクスする▷11月9日切り

第9回精神障害者自立支援活動賞（賞）～ひとりひとりの輝くあし募集▷①「精神障害者部門」は自

障害者虐待の防止

29日に東京でシン

2179 2189、japrkana@forest-1.com）までメールする。事前申し込み締め切りは10月15日。

日本司法書士会連合会主催の障害者虐待防止法シンポジウム「どこにでもある」が9月29日午後4時から5時半まで、

東京で

障害者

メールで、同協会の03・3371・office@sswaiで。9月30日締